



新しい学校の候補地が決まりました

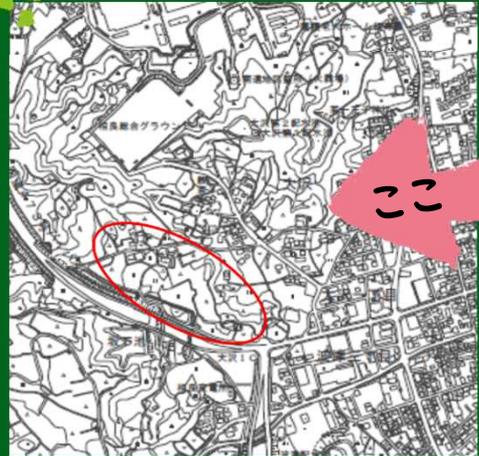
12月15日の教育委員会において、榛原地域、相良地域に1校ずつ設置する義務教育学校の候補地が決まりました。これからの新しい学校施設の検討は、この候補地を基本に考えていきます。

榛原地域の候補地 榛原中学校及び周辺

Check!



相良地域の候補地 大沢インター北側周辺



- 各区からの中央にあるためアクセスしやすい
- 教育活動がしやすい ・十分な広さがある
- 費用を抑えることができる
- 河川浸水想定区域内だが、過去に校舎への浸水被害がなく、建築計画や学校運用を工夫することで、安全・安心な施設にできる
- 現在の中学校の教育活動をしながらの建設が可能

- 市街地の近接地で、周囲に公共施設や商店、山や畑があり幅広い教育活動がしやすい
- 候補地の中で最も平場面積が広い
- 候補地の中で最も建設費が抑えられる
- 大沢インターチェンジが近いいため、アクセスがよく、利便性がよい。

2030年開校予定

2033年開校予定

付帯意見

- 必要な調査や被害想定をして、建築計画や造成計画に反映させること
- 工事する時に中学校の教育活動を妨げないこと

付帯意見

- 農地調整の関係で開校時期が遅れる見込みだが、さまざまな調整や工夫をして早期開校できるようにすること

学校用地候補地選定委員会が検討

専門家、自治会代表、学校関係者、保護者代表で構成された本委員会において、8月から検討してきました。

榛原地域、相良地域に分かれて検討を行い、12月12日に報告書を市教育委員会に提出しました。



12月12日に報告書の手交式を行いました

第2回 新しい 学校づくり 検討会

12月22日に会議を開催しました。
今回のテーマは通学方法です。

- ① 通学手段と距離
- ② バス代の有償・無償
- ③ 路線バスの活用



以上3点について委員から意見を聞きました。
意見を基に市で再考して再度提案します。



【通学手段と距離の提案】

学年	徒歩	自転車	バス
1～2年生	2.5km以下 (バス可)	-	希望制
3～6年生	2.5km以下	-	2.5km超過
7～9年生	2.5km以下	2km以上	6km超過

- ・1～2年生は、全員希望する子どもはバスOK。
- ・坂部区、萩間地区の1～6年生はバス通学OK。
- ・地頭方地区の1～9年生はバス通学OK。
- ・基本的には、路線バスでなくスクールバスを利用。

事前の保護者アンケート
(回答数523件)では低学年の
距離を短く、中学生もバス利用で
きるようにする希望が多かったため
それを反映した案を作成。
会議でも1～2年生は短い距離を
希望する声が多い。

- ・市の財政負担を考慮して無理
せず有償
- ・家庭の負担がないように無償
両意見あり

路線バスは、バス停が近い子
どもは利用すればいいと思うが、
時間的に合わないのでは？

こどもワークショップ「あったらいいな こんな学校」を開催しました

12月27日に市内 小学生15人と新しい
学校のデザインを考えました！子どもたち
のしっかりした考えやユニークな
アイデアには驚かされました。子ども
たちのアイデアは、これからの
施設の検討の参考
にします。

ほしいな～

- ・雨の日でもうわぐつ
で遊べる屋根のつ
いた場所
- ・違うクラスの子と休
み時間に話せる場所
- ・景色がいい図書館
- ・農園

いいな～

- ・放課後や休みの
日も学校で遊べる
- ・授業が選べる
- ・木登りができる
- ・小動物が飼える
- ・季節のイベントが
できる

新しい学校づくり検討会は、令和4・5年度の2年間を予定しています。多くのみなさんの意見を反映した学校をつくるために、さまざまな形で意見を聞きながら進めていきます。

これまでのかわら
版はこちらから

